

Contact: マーケティング&コミュニケーション部
Tel: 03-5411-3500 (代)
E-mail: Tokyo-RIJ@russellinvestments.com

ラッセル・インベストメント株式会社
東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ
<https://russellinvestments.com/jp>

発信日: 2020年1月29日

モーニングスターアワード “ファンド オブ ザ イヤー 2019” (Morningstar Award “Fund of the Year 2019”)

受賞のお知らせ

この度、ラッセル・インベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：ジョン・R・ムーア）が設定・運用する下記のファンドが、投信評価会社モーニングスターによる「ファンド オブ ザ イヤー 2019」において、優秀ファンド賞を受賞したことをお知らせいたします。

ラッセル・インベストメントは、今回の受賞を励みとして、お客様の資産形成に貢献する付加価値のある運用ソリューションをご提供するため、さらなる運用能力の向上に努めてまいります。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

記

モーニングスターアワード “ファンド オブ ザ イヤー 2019”

優秀ファンド賞

バランス（安定）型 部門	ラッセル・インベストメント・グローバル・バランス 安定型 (愛称：ライフポイント®)
--------------	---



当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。バランス（安定）型 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド265本の中から選考されました。

『ラッセル・インベストメント・グローバル・バランス 安定型（愛称：ライフポイント®）』は、個人投資者の皆様の長期的な資産形成をお手伝いするために、弊社グループが世界の大手機関投資家にお奨めしている国際分散投資アプローチを投資信託としてご提供するプログラムです。資産配分戦略は、ラッセル・インベストメントが独自推計した期待リターンおよびリスク他から策定し、個別資産クラス内では、世界中から厳選した複数の運用会社を組み合わせ「マルチ・マネージャー運用」の手法により、運用スタイルおよび運用会社の分散を実践することで、リスク管理された運用効率の高いポートフォリオ・マネジメントをご提供しています。

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”について

投資信託の評価機関であるモーニングスターが、国内の追加型株式投資信託を対象に、リスクやリターンといった定量面での評価を満たし、運用スタイルや調査体制等の定性面から、優れた運用実績とマネジメントを持つファンドを選考したアワード（賞）です。

“Fund of the Year 2019（ファンドオブザイヤー 2019）”は 2019 年の運用成績が総合的に優秀であると判断された投資信託を対象として表彰しています。

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”に関する留意事項

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019 年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。バランス（安定）型 部門は、2019 年 12 月末において当該部門に属するファンド 265 本の中から選考されました。

以上

ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメント グループは、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用サービスを提供しています。運用会社調査、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金、資産運用コンサルティング、売買執行管理など、提供サービスは多岐にわたります。弊社は、これら複数の運用サービスを組み合わせ、ポートフォリオレベルで投資家のニーズにお応えするマルチ・アセット・ソリューションをご提供しています。弊社のマルチ・アセット・ソリューションは、ポートフォリオ全体を俯瞰しながら、運用戦略をつぶさに分析することで、より多くの投資機会を発掘し、高い柔軟性とさらなる分散効果の向上を目指して構築されています。米国ワシントン州シアトルを本拠地とし、運用資産総額は約 33 兆円^{※1}です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開設。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは

<https://russellinvestments.com/jp> をご覧ください。

※1 2019 年 12 月末現在 グループ合算 為替換算レート：108.67 円／ドル、運用資産残高には、オーバーレイ運用を含みます。

◎ 投資信託にかかる投資リスク

投資信託の基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きや為替変動等による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者のみみなさまに帰属します。したがって、投資信託では、投資者のみみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

投資信託は、投資信託毎に、投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、投資リスクの内容や程度が異なります。ご投資にあたっては、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

以下は当ファンドの基準価額に影響を及ぼす主なリスクであり、リスクは以下に限定されるものではありません。

基準価額の主な変動要因

- 1. 株価変動リスク**
株価は国内外の景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受けます。一般に、株価が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。
- 2. 株式の発行会社の信用リスク**
株式の発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、株価が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。
- 3. 金利変動リスク**
債券は、金利の変動により価格が変動します。一般に金利が上昇した場合、債券の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。
- 4. 債券の発行体の信用リスク**
債券の発行体が経営不振、資金繰り悪化等に陥り、債券の利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことができなくなる（債務不履行）場合、もしくは債務不履行に陥ると予想される場合、債券の価格が下落し、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。
- 5. 為替変動リスク**
外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。当ファンドでは、ラッセル 外国債券マザーファンドを通じて投資する外国債券に係る部分について、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。為替ヘッジを行う際、円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低い場合には、当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストが発生します。
- 6. カントリーリスク**
投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因になり、また投資方針に沿った運用ができない可能性があります。
- 7. 流動性リスク**
当ファンドで短期間に相当金額の換金申込みがあった場合、組入れている株式や債券を売却することで換金代金の手当てを行いますが、組入れている株式や債券の市場における流動性が低いときには、市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があり、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。

◎ 投資信託にかかる費用

当資料においてご説明するファンドは、ファミリーファンド方式により運用する当社設定の親投資信託（マザーファンド）に係わるものです。マザーファンドには直接ご投資できません。

マザーファンドで発生する費用・手数料として、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用、信託事務の処理に要する費用、信託財産に関する租税、受託会社が立て替えた立替金の利息等がかかる場合があります。これらの費用については、投資対象及び運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

マザーファンドに投資するベビーファンドにおいて、申込手数料、運用管理費用、監査費用等の諸費用が発生いたしますが、各ベビーファンドの投資信託説明書（交付目論見書）又は信託約款をご覧ください。

Copyright ©2020. Russell Investments. All rights reserved.

ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。当資料中「ラッセル・インベストメント」は、ラッセル・インベストメントグループの会社の総称です。ラッセル・インベストメントの所有権は、過半数持分所有者の TA アソシエーツおよび少数持分所有者のレパレンス・キャピタル・パートナーズとラッセル・インベストメントの経営陣から構成されています。フランク・ラッセル・カンパニーは、当資料におけるラッセルの商標およびラッセルの商標に関連するすべての商標権の所有者で、ラッセル・インベストメントグループの会社がフランク・ラッセル・カンパニーからライセンスを受けて使用しています。ラッセル・インベストメントグループの会社は、フランク・ラッセル・カンパニーまたは「FTSE RUSSELL」ブランド傘下の法人と資本的関係を有しません。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮ください。

ラッセル・インベストメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第196号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会